

# 子どもの貧困対策 全国キャラバン in ひょうご

「6人に1人の子どもが貧困」といわれても、なかなか実感することができないのではないでしょうか。見えにくい子どもの貧困について、理解を深め、私たちができることをともに考えませんか。この全国47都道府県キャラバンは、各地域の方々と連携して、対策推進に向けたより充実したつながりをつくることを目的とし、今年度よりスタートした3か年プロジェクトです。7月に第1回目を開催した沖縄に引き続き、先駆的な取り組みを実施している兵庫県明石市と共催し兵庫県内のさまざまな活動に取り組んでいる方々とともに準備をすすめています。お誘いあわせてぜひご参加ください！お待ちしております。

日時 2016年9月3日(土) 第一部 10時～12時 第二部 13時～16時

会場 明石市立産業交流センター 多目的ホール(JR 大久保駅南口徒歩1分)

主催 公益財団法人 あすのば

共催 兵庫県明石市

協力 ひょうごコミュニティ財団／コープこうべ／

兵庫県弁護士会(予定)／明石コミュニティ創造協会／  
ひょうご子どもカフェ

後援 内閣府／兵庫県(予定)／兵庫県社会福祉協議会(予定)

助成 公益財団法人 キリン福祉財団

プログラム

## ■第一部(全体会)10時～12時

主催者挨拶(小河光治・代表理事)／来賓挨拶／明石市の取り組み発表(泉房穂市長)  
パネルディスカッション『今、ひょうごで必要な子どもの貧困対策は』

●パネラー:石田賀奈子・神戸学院大学講師、鎌田千佳子・尼崎市社会福祉協議会  
地域福祉課次長、田中遼太郎・にしのみやこども食堂店長(関西学院大学3年)、  
茂木美知子・ウイメンズネット・こうべ WACCA スタッフ(50音順)

●コーディネーター:村井琢哉・山科醍醐こどものひろば理事長(あすのば副代表理事)

## ■第二部(意見交換会):13時～16時

分科会「地域ですすめる子どもの貧困対策」／意見交換タイム など

参加費 無料／定員 200人

応募方法

あすのばウェブサイト(www.usnova.org)の申込フォームへ  
または、明石市児童福祉課「全国キャラバン」係

☎ 078-918-5276 FAX078-918-5650

✉ jidouka@city.akashi.lg.jp へ 裏面にFAX参加申込書

お問い合わせ 公益財団法人 あすのば

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-6 河村ビル 6F

☎ 03-6277-8199 FAX 03-6277-8519 ✉ info@usnova.org





FAX 078-918-5650

8月29日(月)までに FAX・ウェブサイト・メールなどでお申し込みください。

E-mail [jidouka@city.akashi.lg.jp](mailto:jidouka@city.akashi.lg.jp) WEB [www.usnova.org](http://www.usnova.org)

## 子どもの貧困対策 全国キャラバン in ひょうご 参加申込書

日時 2016年9月3日(土) 第一部 10時～12時 第二部 13時～16時

会場 明石市立産業交流センター 多目的ホール(JR 大久保駅南口徒歩1分)

参加希望  第一部(10～12時)  第二部(13時～16時)

ふりがな  
お名前

お住まいの市町村

電話

FAX

E-mail



子どもの貧困対策法成立から満2年を迎えた昨年6月19日に、子どもの貧困対策センター「あすのば」は設立・誕生しました。

あすのばは、「明日の場」であるとともに「US(私たち)」と「NOVA(新しい・新星)」という意味もあります。子どもたちが「ひとりぼっちじゃない」と感じてほしいという「私たち」と一緒だよという願い。そして、多くの人に子どもの貧困問題が他人事ではなく自分事に感じてほしいという「私

たち」でもあります。みんながどう「場」であってほしいですし、すべての子どもたちが明日に希望を持って、輝く新星のような人生を送ってほしいという願いも込めています。

あすのばの事業は、①調査・研究とそのデータなどに基づいた政策提言、②全国の支援団体の活動が持続し発展できるような支援団体への中間支援、③子どもたちの自立のために物心両面での子どもたちへの直接支援、の3本柱を担います。

また、もう一つの大きな特徴は、子どもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せない子どもの声も大切にする運営に務めています。6人の理事のうち3人が子どもを代表した学生です。子どもの声を直接、法人の事業運営などに活かしています。

さらに、今年4月1日、内閣府より公益認定を受けて「公益財団法人あすのば」として新年度をスタートしました。今年度も子どもの貧困対策のさらなる推進に向けて歩みをすすめます。

## 「子どもの貧困対策 全国キャラバン in ひょうご」開催のご案内

「子どもの貧困対策 全国キャラバン」は、全国的に子どもの貧困対策に取り組んでいる「公益財団法人あすのば」が主催し、今年7月に第1回が沖縄県で開催され、全国で第2回目として、下記の通り、明石市で開催されます。

兵庫県内で先進的に取り組んでおられる事例などを学ぶとともに、参加者同士で意見交換をすることにより、連携を深め、課題や思いを共有する絶好の機会です。奮ってご参加ください。

### 記

#### 1 日時・場所

- ・日時：平成28年9月3日（土） 第1部 午前10時～12時  
第2部 午後1時～4時
- ・場所：産業交流センター 2階 多目的ホール  
(明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7 Tel:078-936-7915)

#### 2 主催等

- ・主催 公益財団法人 あすのば  
平成27年6月19日設立。国に対する提言、支援団体への支援、子どもへの直接支援など、幅広くこどもの貧困対策に取り組んでいる。
- ・共催 明石市（担当：こども未来部 児童福祉課）

#### 3 参加申し込み方法

必要事項を添えて、FAX、電話、メールのいずれかで明石市役所児童福祉課までお申し込みください。

※あすのばホームページの申込フォームからお申し込み可能です。

URL：<http://www.usnova.org.jp>

○必要事項：・参加希望の回（第1部、第2部、両方）

- ・氏名、ふりがな
- ・電話番号、または、E-mailアドレス

○申込先：こども未来部 児童福祉課 「全国キャラバン」係

- ・TEL：078-918-5276
- ・FAX：078-918-5650
- ・E-Mail：jidouka@city.akashi.lg.jp

## 4 内容

### <第1部>

明石市の取り組みをご紹介させていただくとともに、県内各地で先進的に取り組んでおられる方々によるパネルディスカッションを開催いたします。

#### ◆パネリスト

○石田 賀奈子 (いしだ かなこ)

神戸学院大学 講師、

社会福祉士、大阪府内でスクールソーシャルワーカーとして活躍

○鎌田 千佳子 (かまた ちかこ)

尼崎市社会福祉協議会 地域福祉課次長、

子ども食堂の先進事例である尼崎社協で活動。

○田中 遼太郎 (たなか りょうたろう)

西宮子ども食堂 店長、関西学院大学3年生

○茂木 美知子 (もてぎ みちこ)

ウィメンズネット・こうべが運営するWACCAのスタッフとして活動。

ひとり親家庭支援(ひとり親への就労支援、こどもへの学習支援)を行う。

#### ◆コーディネーター

○村井 琢哉 (むらい たくや)

山科醍醐こどものひろば 理事長、あすのば副代表理事

支援が必要な子どもたちに対する生活支援を行う。

### <第2部>

テーマ毎にグループに分かれて、意見交換をします。

テーマは現在検討中ですが、例えば、子ども食堂、学習支援、居場所づくり、フリースクール、若者自立支援などを想定しています。

#### <問い合わせ先>

明石市 こども未来部 児童福祉課

担当：馬場、大久保、橋本

〒673-8686 明石市中崎1丁目5番1号

TEL：078-918-5276

FAX：078-918-5650

E-Mail：jidouka@city.akashi.lg.jp